

# 地域おこし協力隊 がゆく



▲(左)塩田の奥久慈ナス農家の大貫さん



▲(左)国長の有機無農薬栽培農家の古東さん

地域おこし協力隊の間瀬です。前回、空き家を利用した民泊についての話をしました。宿の利用方法の一つとして、農業研修の宿を考えています。農業に興味があり就農を考えている人向けの宿です。誰でも未知の仕事は不安になってしまうもの。まずは体験してみようと考えます。でも農業研修のために長い休暇を取ることができない。そんなとき、サラリーマンの数日の休みでもリアルな農業を体験ができること。それが目指している宿の型です。宿泊先が用意されているので遠くからの通いの心配もありません。研修先(作物)は幾つも用意したいと思っています。ナス、ネギ、その他、多くの農家さんと提携して、研修者を受け入れます。宿を起点にして、日替わりで幾つもの作物を研修できれば、これは価値のある研修です。研修を盛んにすることは、市内で農業を営む仲間を増やすことにも繋がると信じています。

この夏、私は研修先の農家さんの一日に密着し、作業と一緒にしながら取材をしてきました。密着取材の内容はホームページの記事としても発信します。常陸大宮市の農家は、ともに農業をしていく仲間を待っています。そんな想いを伝えたいです！

【常陸大宮さんち】ホームページアドレス <https://hitachiomiya-sanchi.com>

## 環境インフォメーション

### 犬猫の飼い方を見直してみましょ

動物は、私たちの生活を豊かにしてくれるかけがえのない存在ですが、一方で不適切な飼育による近隣トラブルなど様々な問題も起きています。動物を飼うことには、責任ある行動やマナーが求められます。犬猫を飼っている人もいない人も楽しく快適に暮らせるよう、飼い方を見直してみましょ。

#### ■猫を飼う時

##### 室内で飼いましょう

外で飼っていると、交通事故や野生生物との接触など危険がいっぱいです。また、近所の家に侵入し、フン尿をするなど近隣トラブルにつながる場合もあります。このような危険やトラブルを避けるため、猫は室内で飼いましょう。

##### 迷子札をつけましょう

飼い猫がいなくなったときのため、迷子札を首輪等に付けておけば、飼い主情報がわかり早期発見につながります。必ず付けるようにしましょ。

#### 《避妊去勢手術を受けさせましょ》

(公社)茨城県獣医師会では犬猫の避妊去勢手術事業を実施しています。

- 実施期間：平成30年9月1日～助成頭数に達するまで
- 助成頭数：先着1,000頭(犬・猫また雄・雌の区別なし)
- 助成金額：1頭につき一律2,000円
- 申込方法：動物病院に設置している応募ハガキで申込み

問い合わせ：手術予定の動物病院

または(公社)茨城県獣医師会

☎029 - 241 - 6242



#### ■犬を飼う時

##### 登録・狂犬病予防注射を受けましょ

狂犬病予防法により、犬を飼育する際には市町村への登録及び毎年1回の狂犬病予防注射を受けることが義務づけられています。交付された鑑札や注射済票は首輪等に付け、迷子防止に役立てましょ。万が一、飼い犬が迷子になってしまった際は、速やかに市役所、警察署、県動物指導センターに連絡してください。きちんとならなくて、事故を防止しましょ

犬の放し飼いは、県条例で禁止されています。犬は放れてしまうと、他人に恐怖心をあたえたり、噛みつき事故を起こしたり、迷子になったり、さらには交通事故にあたりと様々な事故原因ともなります。必ずつないで、事故等の防止に努めてください。

#### ■問い合わせ■

生活環境課 ☎52 - 1111 (内線123)

各支所 山方 ☎57 - 2121

美和 ☎58 - 2111

緒川 ☎56 - 2111

御前山 ☎55 - 2111

茨城県動物指導センター ☎0296 - 72 - 1200